

2025年2月 9-10日 (日-月)

ハイブリッド開催：総合地球環境学研究所 + ZOOM

futurearth
Research. Innovation. Sustainability.

第4回 FUTURE EARTH 日本サミット
私たちが選ぶ未来
—地球温暖化と社会の分断の先にあるもの—

参加申込&支払フォーム
1月末締切



谷口 真人

FE日本委員会・共同
委員長、総合地球環境
学研究所・副所長



蟹江 憲史

慶應義塾大学大学院・
教授



林 健太郎

総合地球環境学研究所・
教授



山内 太郎

北海道大学・教授



江守 正多

東京大学・教授



吉川 成美

総合地球環境学研究所・
特任教授



金谷 有剛

国立研究開発法人海洋
研究開発機構・上席
研究員



白井 信雄

武蔵野大学・教授



浅利 美鈴

総合地球環境学研究所・
教授



山本 百合子

FE日本委員会・共同
委員長、イオン環境財団
・専務理事

■参加申込&支払フォーム：HTTPS://BIT.LY/FEJAPANSUMMIT ★1月末締切

■参加費（オンサイト・オンライン同額）：一般3,000円、学生2,000円

※懇親会（3,000～4,000円の予定）及び昼食（1,000円程度の予定）は、別途、お申込み頂き、実費を回収させて頂きます。

※学生ボランティアも募集中です。参加費無料で、薄謝をお支払い予定です。関心のある方は、お問い合わせ先まで、ご連絡ください。

■参加定員：オンサイト80名／オンライン300名（先着順）

■対象：どなたでもご参加頂けます。

■環境・SDGS配慮にて運用します。ご協力よろしくお願いたします。



■主催：フューチャー・アース日本委員会

■共催：総合地球環境学研究所 ほか

■協力：（公財）イオン環境財団 ほか

■後援：日本学術会議（申請中）ほか

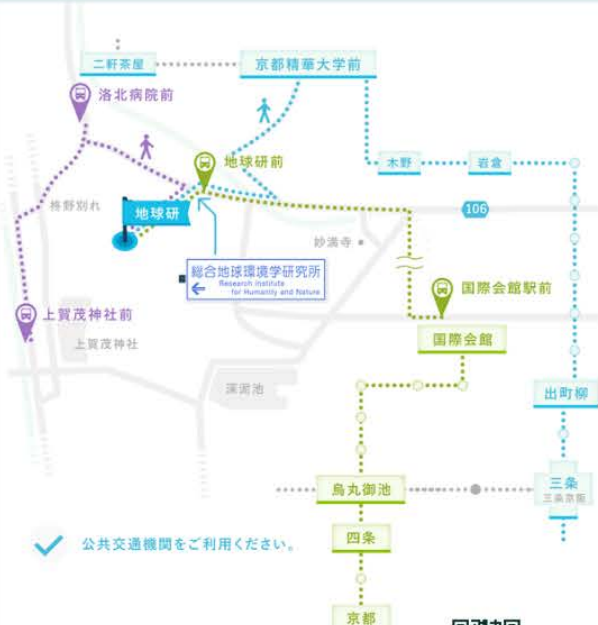


Research Institute for
Humanity and Nature
大学共同利用機関法人
人間文化研究機構 総合地球環境学研究所





人新世で起きている地球温暖化や社会分断の現状と根本原因を踏まえ、私たちが選択する未来と人の生き方について一緒に考え、議論します。地球温暖化や生物多様性の減少など地球の限界を越えた自然環境の劣化が社会の持続性を脅かす中、未来を見据えた人の生き方と社会のあり方が問われています。カーボンニュートラル達成に向けた取り組みや、温暖化と生物多様性問題の一体的な取り組み等が始まる一方、我が国では過疎化・都市化の社会課題と地球環境問題・災害リスクとのつながりや、社会の分断の先にある衡平で包摂的な社会に向けての議論、若者と地域知・伝統知をつなぐデジタル・トランスフォーメーションなどの新しい動きも見られてきました。このFE日本サミットでは、学術コミュニティ、企業、行政機関やNGO/NPO、メディア、市民団体など、多様なステークホルダーが、自然や社会への人の関わり方や持続可能な社会のあり方を、地球環境問題及び社会課題とつなげ、地球温暖化と社会の分断の先にある「私たちが選ぶ未来」を共に議論します。



2月9日（日）

◆ 第一部 13:00-

開会挨拶と趣旨説明

谷口真人 (FE日本委員会・共同委員長、総合地球環境学研究所・副所長)

講演-1 「ビヨンドSDGSとトランスディシプリナリティー」

蟹江憲史 (慶應義塾大学大学院・教授)

講演-2 「温暖化や社会課題などのマルチイシューの背景にある窒素問題」

林健太郎 (総合地球環境学研究所・教授)

◆ ポスターセッション 15:15-

◆ 第二部 16:00- 分科会及び全体会

分科会-A 「ケアの社会とプラネタリー・ヘルス（仮）」

モデレーター：山内太郎 (北海道大学・教授)

分科会-B 「地球温暖化・生物多様性のグローバルリスクと社会のレジリエンス（仮）」

モデレーター：江守正多 (東京大学・教授)

分科会-C 「若者と地域知・伝統知をつなぐDXとオープンサイエンス」

モデレーター：吉川成美 (総合地球環境学研究所・特任教授)

◆ 懇親会 18:15-

2月10日（月）

◆ 第三部 9:30-

全体会 「日本から発信するグローバル課題への解決-FE JAPAN REPORT 2026に向けたミッション確認」

分科会-D 「GLOBAL RESEARCH NETWORK」

モデレーター：金谷有剛 (国立研究開発法人海洋研究開発機構・上席研究員)

分科会-E 「SUSTAINABILITY TRANSITION/ TRANSFORMATION」

モデレーター：調整中

分科会-F 「POST-SDG, WELL-BEING」

モデレーター：浅利美鈴 (総合地球環境学研究所・教授)

◆ 第四部 11:30-12:10

全体を通したラップアップ

閉会挨拶

山本百合子 (FE日本委員会・共同委員長、イオン環境財団・専務理事)

◆ 運営会議 (関係者のみ) 13:30-16:00 (予定)